

編集後記

今年度の『摂大人文学』(第26号)には、外国語学部の専任教員各2名による厳正な査読と編集委員会における審査を経て、論文3本、研究ノート3本、実践報告1本、研究資料1本の計8本が掲載されることとなった。ご多忙な中、査読をお引き受けくださった先生方からは、投稿原稿に対し適切な評価とコメントを頂戴した。また、査読結果をお伝えしてから修正原稿の締め切りまでの期間が短かったこともあり、ご投稿いただいた先生方には、いろいろとご負担をおかけすることとなった。先生方のご理解とご協力に対し、この場をお借りして深く感謝申し上げたい。

なお、2018年12月4日の第9回外国語学部教授会で「『摂大人文学』の刊行および執筆等に関する申し合わせ」の改正がおこなわれた。この改正をうけて、投稿原稿の規定枚数が従来の「400字詰原稿用紙で60枚」から「400字詰原稿用紙で50枚(欧文その他は8,000 words)」に変更されることとなった。予算内でできるだけ多くの論文を掲載するための措置としてご理解いただくとともに、投稿にさいしては規定枚数(字数)をお守りいただけるようご協力をお願いしたい。

(林田 敏子)